

令和4年7月22日
小 牧 市

独立行政法人 国際協力機構（JICA）が発行する「ピースビルディングボンド（平和構築債）」への投資について

小牧市は、積立基金の運用の一環として、さらに資産運用を通じた社会貢献と2015年に国連が定めた持続可能な開発目標（SDGs）達成への取組として、独立行政法人国際協力機構（以下「JICA」という。）が発行する「ピースビルディングボンド：平和構築債（ソーシャルボンド）」への投資を実施いたしました。

JICAは、日本の政府開発援助（ODA）を一元的に実施する機関として開発途上国への国際協力を担っており、JICAによる債券の発行は、日本政府からSDGs（持続可能な開発目標）を達成するための具体的施策の一つにも位置付けられています。

本ピースビルディングボンド（ソーシャルボンド）により調達された資金は、JICAの実施する有償資金協力事業のうち、紛争・内戦により影響を受けた（受けている）国・地域等に対する人道支援、紛争後の復興・復旧、紛争の発生・再発防止、平和の促進等を支援する新規および実施中の事業に充当される予定です。

今後も、小牧市はその公共性・公益性に鑑み、持続可能な社会の形成に向けた社会的責任を果たしていきたいと考えております。